

青梅第四小学校 授 業 改 善 5年

11月20日(木)4時間目

国語 「弱いロボットだからできること (1/6)」

本時のねらい

- ◎文章の構成や展開について理解している。(知識及び技能)
- 〇説明文の学習に全力参加しようとしている。(学びに向かう力・人間性等)

本時のこだわり

○導入で教材を「読みたい!」を引き出し、2回目読みを生かして大まかな構成と内容理解を図ります。

段階	学習活動	指導(○)支援(▲) 評価(☆)
	1. 様々なロボットについて興味をも つ。	〇高性能なロボットの写真を提示し、最先端技術の凄さを知るとともに、どんなロボットが欲しいかを考えさせることで、「強いロボット」に対する興味を高める。
	2. 「弱いロボット」がいることを知 とともに、説明文の読み方を振り り、教材文を読む。	
	単元の目通しをもち、内容	〇選択型のクイズを取り入れることで、説明文の読み方を振り返るとともに、ペアやトリオで話したり、発言しやすい雰囲気をつくったりする。 と構成をおおまかにとらえよう。
展 開 1	3. 学習計画を立てる。	〇説明文として押さえるべき内容、構成、単元の目標に合わせた活動を取り入れることを、合意形成を図りながら決める。
展開2	4. 2回目読みをする。	○2回目読みを通して、筆者の主張、序論・本論・結論、問いと答え、文章の型など分かるところまで読み深める。☆説明文の学習に全力参加することができている。
	5. 共有する。 【共有化	(観察・発言) ▲既習事項を基に、構成を読み解かせるような発問をする。 ○ペア・トリオと確認→全体の流れで、筆者の主張、序論・ 本論・結論、問いと答え、文章の型などを、根拠をもって 伝え合わせる。
まとめ	8. 振り返り	☆文章の構成や展開について理解できている。(観察・記述) 〇説明文の読み方を生かしながら、次回は内容理解を確かめ ていくことを予告する。

